静岡県近代史研究会

会報

10月
2026年10日
月刊第577号

＜総会記念講演会レジュメ＞

地域史研究との向き合い方

小林丈広

私が静岡県近代史研究会に参加するようになったのは、大学在学中の1982年頃だったのではないかと思います。関心を持っていた部落問題については、図書館などでも質問の仕方が難しく、史料の所在などの手がかりを得たかった私は、本会の例会に参加しては会員の方々にぶしつけな質問をして回りました。おかげで、とくに県下西部の資料館や融和運動家のご子孫などにご協力いただくことができ、卒業論文や修士論文は県下の近代部落史でまとめることができました。まずはその頃の経験から話を始めさせていただきたいと思います。

その後、縁あって京都で自治体史の編纂などの仕事に就くことができ、静岡県とはまったく異なる環境の中で、部落史についても研究を続けることができました。その時にも、常に頭にあったのは、静岡県で経験した調査の困難さで、関西でできていることをどうすれば全国に広げることができるかということでした。戦後本格的に着手されるようになった部落史の研究は、当事者の運動もあって、1990年代の関西ではいくつもの部落が資料館を開設し自らの歴史と取り組みの成果を発信するまでになりました。しかし、2020年の大阪ではさきがけとなった博物館が休館に追い込まれるなど、現在もなお、歴史認識をめぐる問題のひとつとなっています。

そこで、今回は私が地域史を志してからこれまでの歩みを、関わってきた部落史の研究を中心に話をさせていただきたいと思います。当日はより詳しいレジュメを配付させていただく予定ですが、発表内容のあらましを下に付けさせていただきます。当日はよろしくお願いいたします。

はじめに
1柳原庄・崇仁地区研究の史学史的意義
（1）京都における戦後歴史学の歩みから
（2）柳原庄と崇仁地区に関する調査と研究の歩み
2今村家文書研究の経緯
（1）文書の歴史的価値（2）研究会運営の経緯

いわゆる「久留米市問題」について（経過報告）

橋本誠一

2024年7月に開催された「第45回久留米市人権・同和教育夏季講座」において講演を依頼された黒川みどり氏（静岡大学名誉教授、本会会員）が作成した講義資料「近代社会における部落問題と今日の課題」について、講座の主催者である久留米市教育委員会は、事前に狭山事件の記述の削除を要請しただけでなく、それが受け容れられないとなると、同氏に断りもなく、一方的に講座参加者に当日の資料持参を禁止するなどの暴挙に出た。この「久留米市問題」については、昨2025年9月の本会例会でも取り上げたところである。

その例会の折、当事者間の話し合いが成立しなかったため、今後は裁判によって問題解決を図る旨の報告があった。そして、今年に入り、黒川氏の代理人・徳田靖之弁護士によって福岡地方裁判所久留米支部に訴状が提出され、来る10月23日(金)午後3時から第1回口頭弁論が開かれることになった。公判終了後には記者会見と報告集会が開催される予定であるという。

今後の裁判の経緯については、黒川氏を支援する「久留米裁判を支える会」が開設したウエブページ（https://odawaranodoka.com/kurume_jinken）に随時掲載されるという。本会としても、引き続き注目していきたい。

例会のお知らせ

＜10月総会・記念講演会＞

日時：10月12日（月・スポーツの日）
13:20～14：00総会
14:30～17:00記念講演
場所：Web会議システムZOOM/鎌倉文庫
申込方法：本誌2ページをご覧ください。
講演講師：小林丈広氏（同志社大学教授）
演題：「地域史研究との向き合い方」
＊詳細は9月会報の「会告」をご覧ください。

＜11月例会＞

日時：11月14日（土）14:00～17:00
場所：Web会議システムZOOM/鎌倉文庫
申込方法：11月会報に掲載します。
内容：戦後地方行政と部落―富士郡芝川町大久保地区の事例から―（仮）
報告：長谷川達朗氏（会員）

＜会報に原稿をお寄せください＞

会報原稿を募集しています。下記のアドレスにメールで送ってください。但し、掲載号については会報編集担当者にお任せください。どうぞよろしくお願いいたします。

メールアドレス：cqh00053*nifty.ne.jp
（*は@に変えてください。

会報編集担当　川上）

静岡県近代史研究会会報 第577号（月刊）
2026年10月10日
非売品（非会員は印刷実費100円）
連絡先 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1
静岡県立大学 国際関係学部 森山優研究室
電話：０５４－２６４－５３８６（直通）
年会費：4,500円（メール会員は3,500円）
ゆうちょ銀行払込口座：00850－6－54573
ホームページ：
https://shizuokakenkindaishi.wordpress.com/